



白糠学園だより

白糠町立白糠学園 令和7年12月24日発行 NO. 9

【教育理念】自主・共生

【校訓】自主・創造・協働

【教育目標】

・自ら学ぶ創造性豊かな人の育成[知]

・心豊かで思いやりのある人の育成[徳]

・自らを鍛えたくましく生きる人の育成[体]

ノーベル賞とアーベル賞、そして…

校長 蠍崎 浩一

12月10日にスウェーデンのストックホルムで、ノーベル賞授賞式が執り行われました。今年は、ノーベル生理学・医学賞で大阪大学栄誉教授の坂口志文先生が、ノーベル化学賞で京都大学特別教授の北川 進先生が同時受賞されました。10月の初旬にニュースが飛び込んできたときに大変嬉しく思ったことを覚えております。複数の方が同時にノーベル賞を受賞するケースはこれまでもあり、2015年、2014年、2008年、2002年と過去4回あります。2008年は4人同時受賞という年でした。日本人の研究力の高さというのは世界でもトップレベルだということではないでしょうか。正直、どのような研究の中味なのかは私には理解が及びませんが、私たちの生活に結びつく、貴重な発見であるということは間違ひありません。

ノーベル賞は毎年大きな話題となります。世界を見渡すと様々な賞があります。私は数学教師です。数学の世界にも数学のノーベル賞と言われる「アーベル賞」というものがあります。今年、京都大学の柏原正樹特定教授が日本人として初めてアーベル賞を受賞されました。数学は古代ギリシアの時代からある学問です。いまだに解明されていないこともあります。世界中の数学者が研究をしております。今回、柏原先生が受賞されたのは数学の幅広い分野で活用できる「D加群」と呼ばれる理論だそうです。私は難しすぎてわかりませんでした。

もう一つ、イグ・ノーベル賞をご存じでしょうか。ここ数年話題になっている賞で、ノーベル賞のパロディと言われている賞です。今年、愛知県農業総合試験場と京都大学の研究チームが、イグ・ノーベル賞「生物学賞」に選ばれました。『牛の虫よけにしま模様が効果的』という研究で、牛の体をシマウマの様なしま模様にすると吸血昆虫の数が減ったという研究だそうです。

今回は、3つの賞を紹介しました。何よりも今年、日本人が理数分野で世界から認められたということが素晴らしいと思います。

理科や数学は日常の「あれ?」と思ったことが出発点となります。ぜひ、明日からの冬休みで「あれ?」と思うことを探してみてほしいと思います。みなさん、よいお年をお迎えください。

充実した冬休みを！！

12月25日(木)から1月15日(木)まで、22日間の冬休みになります。冬型の交通事故や、コロナウィルス感染症、インフルエンザ、怪我などに十分留意して、有意義な休みとなるようお願いいたします。冬休み中の12月27日(土)から1月4日(日)までは学校閉校日や週休日のため、学校は不在となり連絡が取れません。この期間の、「緊急を要する件での連絡先」は「白糠町教育委員会」となります。ご確認をお願いいたします。

*学校不在期間 : 12月27日(土)~1月4日(日)

連絡先 : 白糠町教育委員会 ☎ 01547-2-2171

1月行事予定

日	曜	行事予定		
1	木	元日	学校閉庁日	冬季休業
2	金			
3	土			
4	日			↓
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土			
11	日	はたちのつどい		
12	月	成人の日		
13	火	9年生登校日 (願書入力)		↓
14	水			
15	木	ノーゲームデー	9年登校日 (願書入力)	
16	金	3学期始業式	登校指導 9年学年末テスト	身だしなみ点検
17	土			
18	日			
19	月	登校指導	「読み聞かせ」5・6年	
20	火	登校指導	「読み聞かせ」5・6年 SC来校 (1日)	
21	水	田中学園2年	なかよしタイム	
22	木	変則時程	常任委員会⑬	
23	金	避難訓練 (冬季・大津波)	英語検定	
24	土			
25	日			
26	月	生活リズムチェック週間	(~30日)	
27	火			
28	水			
29	木	変則時程		
30	金	教育委員学校訪問	定時退勤日	
31	土			